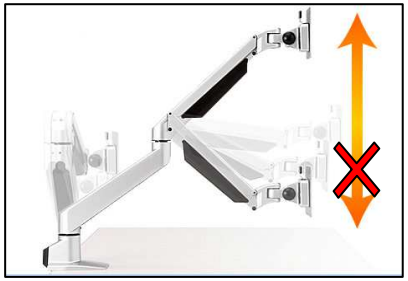
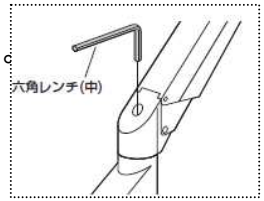
100-LA018/024（025）のガス圧調整ネジについて

■モニターを設置した状態でも、アームBが固くて下に下がらない。



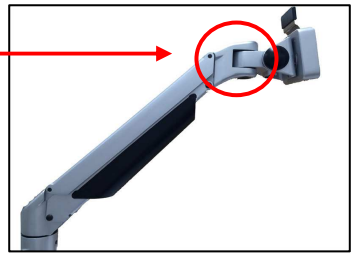
※この手順で確認するのは、アームBの上下についてです。
その他の箇所の調整については、
同封の取扱説明書内の3枚目【アーム各部の可動範囲、及び固さ調節方法】をご確認下さい。
100-LA018取扱説明書　　URL：http://direct.sanwa.co.jp/contents/torisetsu/100-LA018_torisetsu.p
100-LA024取扱説明書　　URL：http://direct.sanwa.co.jp/contents/torisetsu/100-LA024_m.pdf
100-LA025取扱説明書　　URL：http://direct.sanwa.co.jp/contents/torisetsu/100-LA025_m.pdf

<<確認事項>>

1，モニター設置の確認	2，アームの耐荷重の確認	3，調整部の確認	4，
●クランプ部、アームA、アームBを組立モニターを設置している。 ※何も取付けていない状態の場合、 アームは常に上位に戻ろうとします。 YES　NO	●ディスプレイは耐荷重内である。 100-LA018・025の対応ディスプレイは、2～10kgまでです。※1 ※100-LA024は0.5～5kgです。 YES　NO	●高さ調節「保持力調整部」のネジを調整している。 ※取扱説明書3枚目。 	●

※1 ガス圧の力と、ディスプレイの重さとを吊り合わせて高さの調整を行なっています。
耐荷重の範囲内でも、重いディスプレイに比べてディスプレイが軽い場合、アームを下に下げる力は多く必要です。

■ディスプレイを設置していない場合でも、力を掛けることでアームの上下は可能です。
上下昇降のみを確認する場合は、左記の赤い箇所を手で抑えて体重を掛けて下に下げて下さい。
※しかし、反発する力が強いので手で下げる場合は注意が必要です。

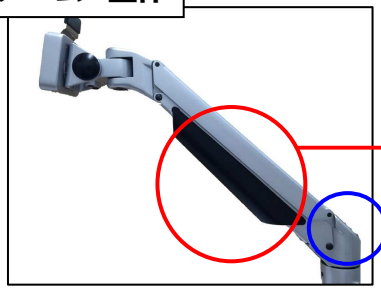


■YouTube動画
YouTube動画にてアームの上下昇降について、アップロードしてあります。
そちらもご確認ください。
お悩み解決「モニターが固定できない」http://youtu.be/Jn5iKlqp66o
お悩み解決「モニターが回転できない」http://youtu.be/EnHdl5kT2Aw

100-LA018/024（025）のガス圧調整ネジについて

■保持力調整ネジを調整した場合、アームBの内側で状況を確認することができます。

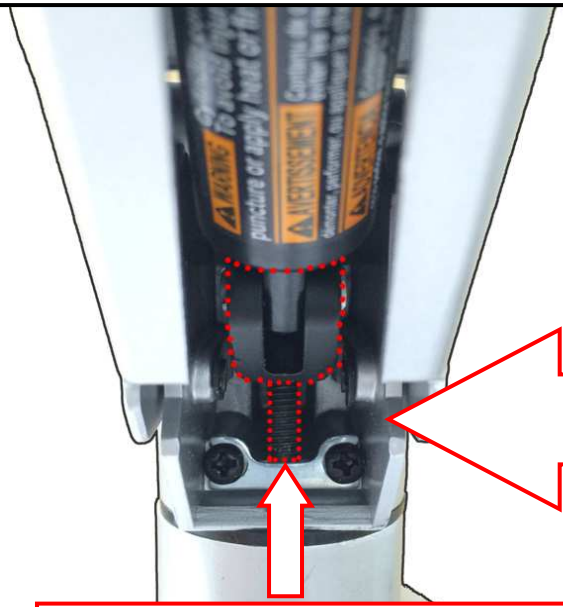
■アームB全体



■アームB内側

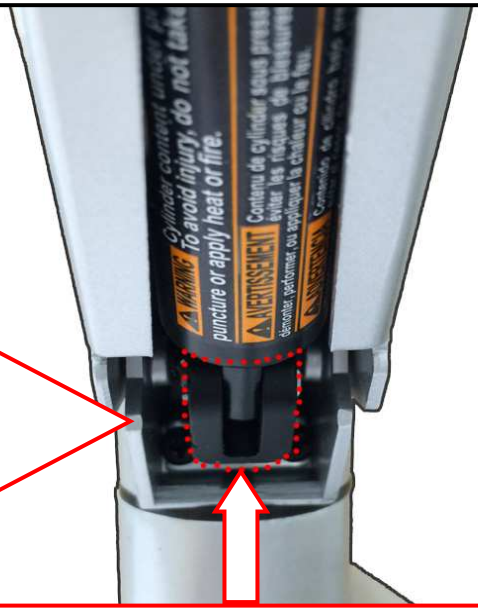
●アームB背面部

■高さ調節「保持力調整部」のネジを-(マイナス)に全て回している場合



※拡大図
ケーブルカバーを外した図

■高さ調節「保持力調整部」のネジを+(プラス)に全て回している場合



背面の調整部分を”-（マイナス）”側に
いっぱいに回すとアームBの内側部分の
ネジが図のように見えるようになります。

背面の調整部分を”+（プラス）”側に
いっぱいに回すとアームBの内側部分の
ネジが図のように見えなくなります。

上記のようになっている場合は、保持力（ガス圧）が弱くなっています。
重いモニター（ディスプレイ）を設置すると、重さで下に下がってしまいます。
軽いモニター（ディスプレイ）を設置するのに適しています。

上記のようになっている場合は、保持力（ガス圧）が強くなっています。
重いモニター（ディスプレイ）などを設置に適しています。
軽いモニター（ディスプレイ）を設置すると、力を掛けないと下に下がらず、下げても、アームBの反発力が高いので、モニターが勝手に上に挙がることがあります。